

COMPASS 発達支援センター姫路
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和7年2月20日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		児童の様子を観察し、訪問先への聞き取りをおこない、要望があれば教材や教員の提案をおこなっております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を各1名以上配置し、訪問支援員を1名以上配置することが定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置し、安定した支援提供に努めております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		訪問支援に関するPDCAサイクルは、児童発達支援管理責任者と訪問支援員を中心に目標設定と振り返りをおこない、必要に応じて事業所内で情報共有をおこないながら支援の質の向上に努めております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		いただいたご意見・ご意向をもとに、改善に努めてまいります。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		児童発達支援管理責任者と訪問員が常に連携を取りながら、業務に努めております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施しておりません。	第三者による外部評価の導入については今後の課題として検討し、業務改善につなげてまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		定期的な社内研修が実施され、受講のうえ資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		アセスメントについては保護者様からの聞き取りに加え、日々の訪問の中で訪問先の先生方からお聞きする内容も踏まえて計画作成に努めております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者が作成した支援計画は訪問員と共有し、計画に沿った支援が行えるように努めております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問先施設の担当者等からの聞き取りや情報共有をおこない、訪問先施設や担任等のご意向を踏まえたうえで、保護者様のニーズとあわせて支援計画に反映できるように努めております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者だけでなく、訪問員も保護者様と連携を取りながら情報共有をおこない、共通理解のもとで支援に努めております。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		アセスメントについては保護者様からの聞き取りに加え、日々の訪問の中で訪問先の先生方からお聞きする内容も踏まえて計画作成に努めております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問支援ガイドラインに基づき、一人ひとりの状況に応じた支援計画作成に努めております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者と訪問支援員で訪問日程や支援内容を事前に共有し、支援計画に沿った支援が継続して提供できるよう努めております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		支援開始前には、児童発達支援管理責任者と訪問支援員で当日の支援内容や役割分担の確認をおこない、共通理解のもとで支援をおこなうよう努めております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	2		支援終了後には、児童発達支援管理責任者と訪問支援員で振り返りをおこない、気づいた点や次回支援方針を共有し、支援の改善につなげるよう努めております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問時には、訪問先の授業や活動の妨げにならないように努めております。一人ひとりの様子に合わせて直接支援を行ったり、遠くから見守りながら間接支援に努めております。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問の際には記録を徹底しておこない、振り返りを通じて支援の検証と改善につなげられるよう努めております。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングを実施し、適切な計画作成に努めております。		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者や訪問員が参画し、関係機関との情報交換・情報共有に努めております。	
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		現時点では訪問先の学校・園以外の関係機関との連携機会は多くありませんが、必要に応じて情報共有や連携がおこなえるよう体制整備に努めております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	現時点では対象児童がないためおこなっておりません。	今後必要となる場合には、関係機関とのケース会議をおこない、相互理解と情報共有に努めてまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		2	現時点では外部研修への参加機会が限られております。	今後は外部研修への参加を計画的に検討し、支援の質の向上に努めてまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	現時点では参加機会が限られております。	今後は自立支援協議会等への参加を検討し、地域連携の推進に努めてまいります。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		モニタリング時期だけでなく、こまめに保護者様と連絡を取り合いながら、現状の共有に努めております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	現時点では、おこなっておりません。	今後は、保護者様のご意向をうかがいながら検討してまいります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		ご契約時には運営規程や重要事項説明書等を用いて、内容の確認をおこないながら分かりやすい説明に努めております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問開始までに訪問先施設へお伺いし、事業の趣旨や訪問支援の目的、進め方について丁寧に説明をおこない、共通理解の形成に努めております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		ご契約時・アセスメント時に、丁寧に保護者様のニーズや現状をお聞きし、それを計画に反映したうえで、訪問開始前に計画をご説明し、同意をいただいております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		計画完成後には、支援内容をご説明し、同意をいただけるか確認するように努めております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		モニタリング時だけでなく、こまめに保護者様と連絡を取りながら現状を共有し、お悩みなどにも寄り添えるよう努めております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	現時点では父母の会等の開催はできておりません。	今後は、保護者様のご意向をうかがいながら検討してまいります。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応しているか。	2		保護者様からの申し入れやご相談は職員全体で共有し、状況整理をおこなったうえで、迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		COMPASSだよりを季刊で発行し、毎月のお便りも作成して保護者様へ配布しております。また、YouTubeの療育チャンネルや公式Webサイトのブログ、各種SNSを活用し、必要な情報を分かりやすく発信するよう努めております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童の特性に応じて、口頭だけでなく、絵カードや書面を活用するなど、情報伝達に配慮しております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先施設からのご相談には、適宜お話を機会を設けて状況を整理し、必要な助言や支援をおこなうよう努めております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		学校に関しては次の授業との兼ね合いもあるため、十分な時間の確保が難しい場合もありますが、短時間でも児童の様子や最近の情報共有ができるよう努めております。園については、訪問後にお時間をいただき、振り返りに努めております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問後にはご家族への速やかな報告に努めております。訪問の様子をご報告し、ご家庭や学校・園での様子もお聞きできるよう努めております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報に記載された書類は鍵付き書庫にて保管し、その他の書類についても適切な管理を徹底するよう努めております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先の先生方とは訪問回数を重ねながら信頼関係を築けるよう努めております。先生方のご意向を把握したうえで、必要に応じて助言等ができるよう努めてまいります。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			各種マニュアルは事業所に掲示しており、避難訓練も事業所内で実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全計画に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	2		安全計画は事業所にて作成し、訪問時も安全に支援をおこなえるよう、事前確認と環境への配慮をおこないながら安全管理に努めております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		事業所内でのヒヤリハットは職員間で共有し、訪問時についても事故があれば速やかに共有し、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待防止については社内研修や外部研修に積極的に参加し、職員の知識と認識の向上に努めております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。			身体拘束は原則としておこないません。生命又は身体の保護のためにやむを得ず必要となると判断される場合には、組織的に検討をおこない、事前に十分な説明をおこなったうえで保護者様の承諾を得て、支援計画に記載し対応してまいります。	

